

平成16年度試験研究成果書

区分	普及	題名	品種	ぶどう	食味良好な紫赤系品種「サニールージュ」
[要約] ぶどう品種「サニールージュ」は、糖度18%程度、酸度0.38程度と食味に優れ、9月上中旬に収穫できる紫赤中粒種である。					
キーワード	品 種	ぶ 萄 萄	サニールージュ	園芸畑作部	果樹研究室

1 背景とねらい

本県のぶどう栽培面積の約55%は、「キャンベルアーリー」が占めるものの、「紅伊豆」などの大粒種も増加し、品種の多様化が進んでいる。ぶどうに対する消費者ニーズは、食味がよいことはもちろんであるが、皮が離れやすい、種がないなど食べやすさが求められ、生産者からは小粒種のデラウエアにかわる早生の中大粒品種が求められている。

そこで農林水産省果樹試験場カキ・ブドウ支場（現独立行政法人果樹試験場）が育成した「サニールージュ」を検討した結果、食味が良好な紫赤系中粒種と認められた。

2 成果の内容

(1) 来歴

「サニールージュ」は農林水産省果樹試験場カキ・ブドウ支場が「ピオーネ」に「レッドパール」を交配し育成した品種である。なお、品種は平成12年12月に登録された。

(2) 特性の概要

- ア 発芽期、開花期は「紅伊豆」とほぼ同時期、収穫期は育成地において「デラウエア」より10日ほど遅いが早生種に属し、岩手県においては、9月第1半旬～第3半旬である（第1、2表）。
- イ 果房の大きさは開花始めに8～10cm程度に調整し、結実後50～60粒とすることで220～280gとなる。果粒は長楕円で、一粒重は5g程度と「デラウエア」より大きく、「キャンベルアーリー」、「ノースレッド」と同程度である（第3表）
- ウ 果皮色は紫赤で着色しやすく、果皮と果肉の分離は易、肉質は中間である。香りはフォクシーであるが、「キャンベルアーリー」ほど強くない。
- エ 糖度は18%程度、酸は0.38程度で、「キャンベルアーリー」と比べて糖度は2%程度高く、酸は低く、食味は良好である（第3表）。
- オ 花振るいは強いものの、満開後と満開10～15日後にジベレリン処理（25ppm）を行うことで、密着した果房となる。
- カ 日持ち性は他品種とほぼ同程度である。
- キ 「紅伊豆」等の大粒種と比べ、樹勢は落ち着きやすく、着粒は安定している。（第4表、第1図）。

3 成果活用上の留意事項

- (1) 収穫期は、気象条件によって変動がみられ、特に9月中旬以降は過熟となる場合があるため、収穫が遅くならないよう注意する。
- (2) 植え付け時期は凍寒害防止のため、春植とする（4月上旬～中旬）。
- (3) 耐寒性はキャンベルと同等程度であると考えられるが、冬期間は主幹にわらを巻くなど対策を実施する。
- (4) 排水の悪い園地では枝が徒長し凍寒害を受けやすく枯死の原因となるので、植栽にあたっては暗渠など排水対策を行う。
- (5) 仕立て法は、平棚長梢仕立てとする。
- (6) 過着果は品質低下の原因となるばかりではなく、耐寒性、翌年の収量、品質等にも影響する。

4 成果の活用方法等

(1) 適用地帯又は対象者等

- ア 適用地帯：県内ぶどう産地。普及見込み面積 10ha
- イ 昭和61年参考事項「ぶどう栽培の気象条件からみた栽培適地図」のキャンベルの栽培に合致する地域とし、重粘な土壌、排水不良地帯、奥羽山系多雪地帯は除く。

(2)期待する活用効果

- ア 栽培が容易なため、安定した生産が可能となる。
- イ 耐寒性が強く、やや早熟なため、県北部での栽培も期待できる。

5 当該事項に係る試験研究課題

(829)
(2000) 国内外育成の寒冷地向き品種の選抜

6 参考資料・文献

昭和61年～平成16年 果樹試験成績書(一部未定稿)
 昭和61年～平成15年 果樹系統適応性・特性検定試験成績検討会資料
 昭和61年度 参考事項「ぶどう栽培の気象条件からみた栽培適地区」
 果樹研究所研究報告 第2号

7 試験成績の概要(具体的なデータ)

第1表「サニールージュ」及び「紅伊豆」等の生育、生態(2000～2004年平均)

品種	発芽期 (月日)	開花期(月日)			収穫日 (月日)	供試樹：台木5BB 露地栽培 試験圃場：岩手県農研センター
		始	盛	終		
サニールージュ	5/3	6/16	6/18	6/21	9/13	
デラウエア	4/30	6/11	6/14	6/18	8/28	
紅伊豆	5/2	6/17	6/19	6/22	9/24	
キャンベルアーリー	4/27	6/11	6/14	6/19	9/15	
ノースレッド	4/26	6/13	6/15	6/20	9/3	

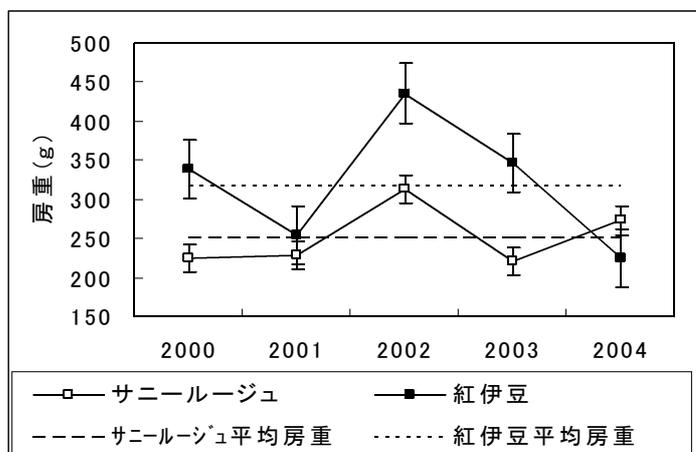
第2表 育成地におけるサニールージュの特性(1993～1996年の平均)

品種	開花期	成熟期	房重(g)	1粒重(g)	供試圃場：岬・ブドウ支場 (広島県安芸津町)
サニールージュ	6/5	8/22	314	5.3	
デラウエア	5/31	8/11	136	1.9	

第3表「サニールージュ」及び「紅伊豆」等の果実品質(2000～2004年平均)

品種	房重(g)	1粒重(g)	糖度(%)	酸度(g/100ml)	日持ち性
サニールージュ	252	4.9	17.6	0.38	中
デラウエア	136	1.6	21.1	0.52	中
紅伊豆	320	12.2	18.3	0.59	中
キャンベルアーリー	299	5.6	15.8	0.57	中
ノースレッド	240	4.3	18.3	0.40	中

供試樹：台木5BB 露地栽培 試験圃場：岩手県農研センター



第1図「サニールージュ」及び「紅伊豆」の房重の年次変動(岩手県農研センター)

第4表 サニールージュの樹冠占有面積

年次	品種	樹冠占有面積(m ²)
1993	サニールージュ	7.3
	デラウエア	5.9
	紅伊豆	13.7
1994	サニールージュ	10.1
	デラウエア	10.1
	紅伊豆	16.2
1995	サニールージュ	26.0
	デラウエア	21.3
	紅伊豆	33.6

試験圃場：園芸試験場
大迫試験地